

● 「札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」の開設について

札幌市では、2017 年 3 月に策定した「札幌市 ICT 活用戦略」に基づく、オープンデータの利活用を推進する取り組みとして、一般財団法人さっぽろ産業振興財団と共同で「札幌市 ICT 活用プラットフォーム」の構築を進めています。

このたび、プラットフォームに集積したデータを活用するウェブサイト「札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」を 1 月 31 日に開設し、企業や大学などがオープンデータを活用しやすい環境を整備するとともに、市民の皆さまにも気軽にオープンデータに触れ、知っていただく取り組みをスタートします。

このウェブサイトは、過去の災害記録や将来推計人口など札幌市が保有するデータや、民間企業から収集したデータを分野別に簡単に見つけて利用できる「データカタログ」と、各種データを活用・分析し、人口動態や交通機関運行状況、イベント情報等を地図やグラフで分かりやすく表示する「ダッシュボード」などで構成されています。

このウェブサイトを市民や民間企業、大学等に活用してもらうことで、市民生活の利便性向上や、新たなサービスの創出、研究開発・人材育成等の活性化につなげていきます。

1 ウェブサイトの概要

- (1) 名称：札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO
- (2) 運用開始日：1 月 31 日（水）
- (3) URL：<https://data.pf-sapporo.jp/>
- (4) 更新頻度：随時
- (5) 想定利用者：市民、民間企業、大学、研究機関等
- (6) 掲載情報：行政・民間の各種データ（個人情報含まない）
- (7) 掲載データ数：約 100 データ（主なデータ一覧は別紙 1）
- (8) 構築事業者：一般財団法人さっぽろ産業振興財団（理事長：秋元 克広）

DATA-SMART CITY
SAPPORO

▲ウェブサイトロゴマーク

2 ウェブサイトの主な特徴・機能（ウェブサイト全体イメージは別紙 2）

- (1) 主な特徴
 - ・ 日常生活に役立つ情報コンテンツ（インフルエンザ、冬季道路情報等）や市民目線で情報をまとめたコンテンツ（保育園情報等）を提供する。
 - ・ 企業・大学等の多様なニーズに対応するため、収集したデータを分析したコンテンツを多数提供する。
 - ・ 複数の企業から提供された購買データ等をその企業間で共用し、比較・分析できる環境を整備する。

(2) 主な機能

① データカタログ

地域の防災活動に生かせる「避難所情報」やビジネスなどに生かせる「将来推計人口」など、収集されたさまざまなデータを防災、人口、交通、子育てなど 12 グループに分類・提供し、必要なデータを簡単に見つけてダウンロードすることができる。

② ダッシュボード

各種データを活用・分析し、人口動態や交通機関運行状況、市内のインフルエンザ等感染症の発生状況、イベント情報などを地図やグラフで分かりやすく表示する。



▲ダッシュボード画面イメージ（左：インフルエンザ等感染症マップ、右：おでかけマップ）

【ダッシュボードのコンテンツ一覧（予定）】

分類	コンテンツ	概要
札幌市勢	区別人口・生活環境マップ	札幌市の概況（人口、医療、公園、事故発生件数等）を地図とグラフで表示
地域・暮らし	車道路面の積雪情報・歩道のつるつる路面情報・冬季道路の幅員確保情報	車道の積雪状況や、歩道の滑りやすいポイント、一部エリアの幅員確保済み道路の情報を地図上に表示
子ども	保育園マップ	札幌市の保育所・幼稚園を地図上で表示
安心安全	インフルエンザ等感染症マップ	インフルエンザ患者数の発生状況と推移を地図とグラフで視覚化
経済	外国人観光客の滞留状況と購買状況の分析情報	民間企業が所有する購買データや人流データ等を活用した外国人観光客の取り込み状況を分析した結果を表示（※一般公開はサンプル表示）
環境	市内動植物マップ	市内で見られる動植物を地図上に表示
文化	おでかけマップ（観光・文化・スポーツ等の施設/イベント）	イベント開催予定や周辺の施設情報、文化財情報を地図上に表示
都市空間・交通	駅別交通状況	市営地下鉄の駅別乗客推移を地図上に表示
	交通機関運行情報	札幌市周辺の各交通機関の運行情報を一元化して地図上に表示

3 今後の予定

札幌市のオープンデータと民間企業から収集したデータが、活用しやすいデータ形式になるよう整備を進めるとともに、情報量を増やすなど、今後も拡充していく予定。

<参考>

- 札幌市 ICT 活用戦略 (<https://www.city.sapporo.jp/kikaku/ictplan/>)
2017年3月に策定。札幌が抱える都市課題を解決し、目指すべき都市像および未来の札幌の姿を実現するため、情報通信の仕組みやコミュニケーションの形態が大きく変化している時代に対応したICT活用を進めるに当たっての指針とするもの。
- 札幌市 ICT 活用プラットフォーム構築事業（別紙3）
2017年12月14日実施の一般財団法人さっぽろ産業振興財団による記者説明会資料参照。

問い合わせ先

まちづくり政策局政策企画部企画課（ICT戦略推進担当）中村、八重樫
電話：211-2136、ファクス：218-5109